

水稻用初・中期一発処理除草剤

レオゼータ[®]

フロアブル

狙われたら、もう終わり。

フェンキノトリオン
プロピリスルフロン
プロモブチド

3成分



エフィタ[®]配合
問題雑草に広く効く!!



本剤は(公財)日本植物調節剤研究協会での
A-1S区分・難防除雑草一発処理(オモダカ・クロ
グワイ・コウキヤガラ)で判定を取得しています。

◆ノビエ4葉期に卓効 ◆SU抵抗性雑草、多年生難防除雑草に優れた効果



ノビエ



オモダカ



ホタルイ



コナギ



クログワイ



コウキヤガラ



ミズアオイ

エフィタ及び[®]はクミアイ化学工業(株)の登録商標 レオゼータは住友化学(株)の登録商標

農林水産省登録 第24700号



水稲用初・中期一発処理除草剤

有効成分	フェンキノトリオン … 5.6%
	プロピリスルフロン … 1.7%
	プロモブチド … 16.7%
除草剤分類 27, 2, 30	

レオゼータ[®]フロアブル

- ◆ 3成分の一発処理除草剤(フェンキノトリオン、プロピリスルフロン、プロモブチド)
- ◆ 高葉齢のノビエ(4葉期まで)や多年生雑草に高い効果
- ◆ ホタルイなどのSU抵抗性雑草に優れた効果

適用と使用方法

2024年1月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	500mℓ /10a	1回	原液湛水散布
直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで			

主要雑草に対する使用適期

ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
ウリカワ	2葉期まで
ミズガヤツリ	草丈10cm以下まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	発生始めまで
クログワイ	草丈10cmまで
コウキヤガラ	草丈15cmまで
セリ	再生期まで



本剤は(公財)日本植物調節剤研究協会でのA-1S区分: 難防除雑草一発処理(オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ)で判定を取得しています。

有効成分の総使用回数

フェンキノトリオンを含む農薬の総使用回数 2回以内

プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数 2回以内

プロモブチドを含む農薬の総使用回数 2回以内

上手な使い方〔散布量/10a当り500mℓ(1本)〕

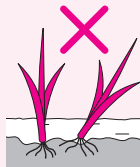
均平化作業・植付けはていねいに!

田面が凹凸していると薬剤が均一に広がらず、効果不良・薬害の原因になることがあります。



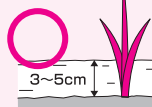
移植深度は適正に!

極端な浅植では根が露出し薬害原因となります。根が土壌中に隠れるよう、適正な移植深度に田植機を設定してください。



散布時の注意!

散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。



散布後の注意!

散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は、落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。



使用上の注意事項

- 使用前には容器をよく振ってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付け作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ①砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅植えの水田
- 稲の根が露出する条件下では薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 著しい多雨条件下では除草効果が低下する場合があるので使用はさけてください。
- 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
- 散布田の田面水を他の作物に湛水しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 散布の際は不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

06R1A24L03:ZS

2024年1月作成

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
sca GROUP



動画
チャンネルは
こちら!

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
お客様相談室 ☎ 0570-058-669
農業支援サイト 農薬力 <https://www.i-nouryoku.com>
住友化学アグロ事業部

住友化学

